

カバーで守る児童の安全



交通事故防止のため白地小学校の全校児童にランドセルカバーを付けてもらおうと9月19日、交通安全協会白地支部からランドセルカバーの贈呈式が行われました。ドライバーからの視認度が高いランドセルカバーを全校児童が着用するのは県下で初めての取り組みであり、白地小学校の児童が考案したゆるキャラ「はくっちゃん」が描かれています。その後、鼓笛隊による演奏とともに、三好交通安全協会の支部員らが、道路を走るドライバーに安全運転を呼びかけました。

女王復活に向け いざ世界大会へ これからも長生きしてね



10月8日から19日までブラジルで開催されるラフティングの世界大会に出場する女子日本代表チーム「ザ・リバーフェイス」の水澤知香主将ら8名が9月18日、出発の前に黒川市長を表敬訪問しました。昨年のオランダ大会は4位と惜しくも優勝を逃したこともあり、王者返り咲きを目指し吉野川で日々トレーニングを重ねてきた選手たち。今大会は優勝した2012年のオランダ大会に続いて2度目の4人制レース。日本代表の誇りを胸に旅立ったザ・リバーフェイス。現地での健闘を期待しています。



敬老の日を中心に、市内の各地区で平成26年度敬老会が華やかに開催されました。9月14日には馬路敬老会が開催され、馬路小学校の児童がおじいちゃんおばあちゃんに一人ずつお祝いの言葉を贈り、手書きのメッセージや肩たたきのプレゼントで感謝の気持ちを伝えました。各会場では、地域の方々のご協力により、趣向を凝らした歌や踊りなどで盛り上がり、皆さんとても喜んでいらっしゃいました。これからもお元気で、健やかに過ごしてください。

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

駅前通りにサーカス団現る



勘緑プロデュースの人形浄瑠璃公演が開催されるにあたり、プレイベントとして第2回 I K E D A 大田楽サーカスが9月15日、池田町駅前通りのふらっとスクエアで行われました。神戸で活動しているクロワッサンサーカスと勘緑さんらによる人形浄瑠璃が共演。心地よい音楽を聞きながらのマジックやパントマイムなどが行われ、多くの親子連れでにぎわいました。最後に行われた綱渡りではハラハラドキドキしながら子どもも大人も笑顔あふれるイベントとなりました。また、綱渡り体験コーナーもあり子どもたちは果敢に挑戦していました。

だまされない力を身につける



大切な生活資金を守るため、金融広報アドバイザーや三好警察署生活安全課など「お金」や「防犯」の専門家の話を一度に聞くことができる、くらしキイキ講座が徳島県と特定非営利活動法人徳島県消費者協会主催で9月22日、池田総合体育館で行われました。詐欺被害に遭わないための心得や実際にあった高齢者を狙った詐欺の様子を操り人形を使った劇でわかりやすく説明され、約30名が詐欺に遭わないための力と自分だけでなく地域の高齢者も騙されないよう見守り方について学びました。

未来の食のスペシャリストへ



管理栄養士を目指す四国大学生活科学部の3年生12人と三好市と東みよし町の若手農業者で結成する「三好地区アグリクラブ」との交流会が9月25日、26日に行われました。この交流会は農業体験や農産物を利用して料理をすることで、地域農産物への理解を深めてもらおうと毎年行われています。25日は、標高約900メートルの場所にある井川町の近藤裕さんの農場で、トマトやニンジン収穫や袋詰めを体験したり、その場で野菜を味わったりと普段できない経験に学生たちは楽しそうに取り組んでいました。

目指せ甲子園のヒーロー



高校入学前に硬式球に慣れ選手同士の交流を広げてもらおうと、中学3年生を対象に「ヒーロー養成野球教室」が開校しました。指導に当たるのは元インディゴソックス主将の川原輝監督をはじめ7人のスタッフ。池田球場での初練習となった9月20日の午前中には、捕球の基本動作など守備練習をメインに、午後からは試合を想定したバッティング練習が行われ、市内外から約30人の選手が汗を流しました。教室は来年2月末まで行われ、10月からは練習試合も予定しているそうです。彼らの成長が期待されます。

もしもに備えて 自主防災組織が防災訓練

日ごろからの防災意識を高めようと9月6日、市保健センターで池田分館自主防災隊の防災訓練が実施され、地域住民約100人が参加しました。日本赤十字社県支部の職員からは、AEDの使い方や心肺蘇生法の指導があり、「胸骨圧迫は、強く早く(1分間に100回)絶え間なく行うことが大切」など救命のポイントが語られ、参加者は講師のアドバイスや手本を参考にしながら真剣な眼差しで実技訓練に取り組みました。また、命綱の結び方や避難用のロープの結び方など防災に役立つロープワークも実習し、防災に関する知識を深めました。



元気の秘訣はグラウンドゴルフ

三好市老人クラブ連合会員の健康増進を促すとともに、会員たちの親睦を図ろうと9月12日、第9回目のグラウンドゴルフ大会が井川グラウンドで行われました。晴天に恵まれたこの日、参加者157人は各グループに分かれ試合開始。大会参加者の最高齢である102才の齋藤菊一さんは平成4年からグラウンドゴルフを初め、長生きの秘訣は「暑い日も寒い日もグラウンドゴルフをすること」とおっしゃっていました。普段は交流の少ない他のクラブの方たちと親睦を深めながら、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。